



# しもなかっこだより

## — 第1学期を終えて —

令和2年7月30日  
小田原市立下中幼稚園  
園長 久保寺 佳香

6月1日からの幼稚園再開に伴い、園児の安全と安心のためにつくられた“新しい約束”。保護者の方のご理解とご協力のもと、子どもたちなりに“新しい生活様式”を理解し、少しずつ身に付けてきました。おかげさまで、第1学期は、どの子も元気に登園し、限られた生活の中でもやりたいことを見つけて、夢中になって取り組む姿が見られました。

今後も、社会情勢を見ながら体制を整え、より健康で安全な方法を模索しながら教育を進めていきます。そして、下中幼稚園の良さである『豊かな自然』と『地域の方との温かな心のつながり』を通して、子どもたちが様々な活動を展開していくことができるよう考えていきたいと思ひます。

夏休みに入り、子どもたちの行動範囲も広がることと思ひれます。朝の検温、マスクの着用、丁寧な手洗いと消毒等、園生活で身に付けた“新しい生活様式”を大切に、健やかに過ごしてください。



下中幼稚園は、  
しぜんと愛が**いっぱい**の地域の中で、  
**もりもり**食べて丈夫な体をつくり  
**なかよく**思い合える友達と一緒に  
**かんがえ**を伝え合い、遊**び**を創り出す  
子どもの育成を目指します。

## 幼児期に育てたい力

幼稚園は平成30年度より「新幼稚園教育要領」が全面実施となり、小学校も令和2年度より「新学習指導要領」が全面実施となりました。今回の改定では、右図のように**三つの力**が整理され、子どもたちが、自ら学び身に付けたことを生かしてより豊かな人生を営むことができるよう、**三つの力**をバランス良く育んでいくことが求められるようになりました。

幼稚園では、遊びや生活の中でそれらの**基礎**を培い、小学校以上の『知識・技能』『思考力・判断力・表現力』『学びに向かう力・人間性等』につなげていきます。

### 知識及び技能の基礎

豊かな体験の中で、感性を働かせ、よさや美しさを感じ取ったり、不思議さに気づいたりする力

### 思考力・判断力・表現力等の基礎

できるようになったことを使いながら、試したりいろいろな方法を工夫したり表現したりする力

### 学びに向かう力、人間性等

学んだことを生かそうとする力

## “さくらちゃん”の話

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、友達とも距離を保ちながら始まった幼稚園生活。マスクの着用とていねいな手洗いの他、歌や踊り、集団遊びなど様々な活動を制限しながら過ごした6月でした。

そんな中、見つけた1匹の青虫は、『さくらちゃん』と名付けられ、すぐに子どもたちのアイドルになりました。何を食べるのか、どんな家が適しているのかなど図鑑で調べながら、毎日楽しそうに餌をやり観察する子どもたちでしたが、あるとき、緑色だったはずの『さくらちゃん』が、茶色く小さくなり、固まって動かなくなっていることに気づきました。「どうして?」「昨日まで動いていたよ。」「死んじゃったのかな?」と子どもたちは心配そうです。中には、「さなぎになったんだよ。」と自分の知っていることを伝える子もいました。教師はそばで、子どもたち



の言葉に、一緒に驚き、一緒に心配し、一緒に笑っていました。

自然は子どもたちにとって好奇心や探究心をかき立てる不思議さに満ちています。遊びの中で出会った生き物を通して、友達や教師と感動を伝え合い、共感し合うことを通して、**感性を豊かにし自分から関わろうとする意欲を育て、生命を大切にする気持ちを育てていきたい**と思います。

“さくらちゃん”は7月28日(火)に「枯れた蝶々」になりました。(子どもの素直な表現です。可愛いですね!)



## “つぎはぎのクジラ”の話

7月中頃だったでしょうか。さくら組の保育室をふと覗いてみると、“大きな大きなクジラ”が壁面の海を気持ちよさそうに泳いでいました。そのクジラの体は、濁った色で塗られ、つぎはぎだらけです。でもよく見ると、体の模様には、子どもたちの可愛い手のひらや指先でぬたくったような跡がついていました。



例年、プール遊びのできるこの時期には、ボディーパーentingを体験します。みんなで裸ん坊になって体中に絵の具をつけ、思い切り開放感を味わったり混色を楽しんだりして、友達とのかかわりを楽しみます。しかし、残念ながら今年度は中止。せめて指先を使ってその感触を楽しませたいという教師の願いから、子どもたちはフィンガーペintingを十分に楽しみました。その後、教師が一人一人の作品をていねいに貼り付け、クジラの形にしたというわけです。

活動は、個々の体験となりましたが、クラスみんなで仕上げた大きなクジラは**“クラスの一体感”**を表現しているのでしょうか。子どもたちの満足そうな笑顔にクラスのつながりを感じました。

幼稚園では、幼児がやりたい遊びに夢中になって取り組む中で、様々な力を育むことができるよう環境を整えています。また、教師は、一人一人の思いを大切にしながら、思わず遊びたくなる環境や友達との関わりが生まれるきっかけをつくり、豊かな学びを支えています。

コロナ禍ではありますが、友達との距離感を保ちながらも、自分のやりたいことにじっくりと取り組み、遊びの中で学びを深めていけるよう環境を整えていきます。子どもたちの真剣なまなざし、誇らしげな笑顔を通して、**“遊びの中には学びがいっぱい”** 詰まっている ことを感じていただけたら嬉しいです。(各クラスのクラスだよりをご覧ください。)



## 第1学期の子どもたちの姿から…



カメ太郎とカメベビーの世話は、年長さんの仕事。2匹もご褒美をもらって嬉しそうに大きな口をあけます。



給食が始まりました。しっかりと前を向き、友達と距離を保って、時間を決めて食べます。



平均台での「ジャンケンゲーム」は、バランスをとるのが難しいね。おっとっと...落ちないで!



巧技台でシーソー遊び。友達と気持ちが合わないと、うまく動かないのです。

楽しい夏休みを  
過ごしてね♥

